

最近の経営環境に関する調査の結果について

令和2年8月19日
商工労働局

1 調査概要

- (1) 調査対象 県内中小企業 200社
 (2) 調査方法 郵送により調査票送付, FAX 及びメールにて回答
 (3) 調査時期 調査時点 8月1日
 調査票発送 7月28日 調査票回収 8月1日～6日
 (4) 回答企業数 119社 (回収率 59.5%)

業種	調査数	回答数	回答率
① 建設業	20社	13社	65.0%
② 食料・繊維関連製造業	20社	10社	50.0%
③ 木材・パルプ関連製造業	20社	13社	65.0%
④ 鉄鋼・金属関連製造業	20社	10社	50.0%
⑤ 一般・電気機械製造業	20社	15社	75.0%
⑥ 輸送用機械製造業	20社	10社	50.0%
⑦ その他製造業	20社	8社	40.0%
⑧ 情報通信・運輸業	20社	15社	75.0%
⑨ 卸売・小売業	20社	13社	65.0%
⑩ 不動産・サービス業	20社	12社	60.0%
合計	200社	119社	59.5%

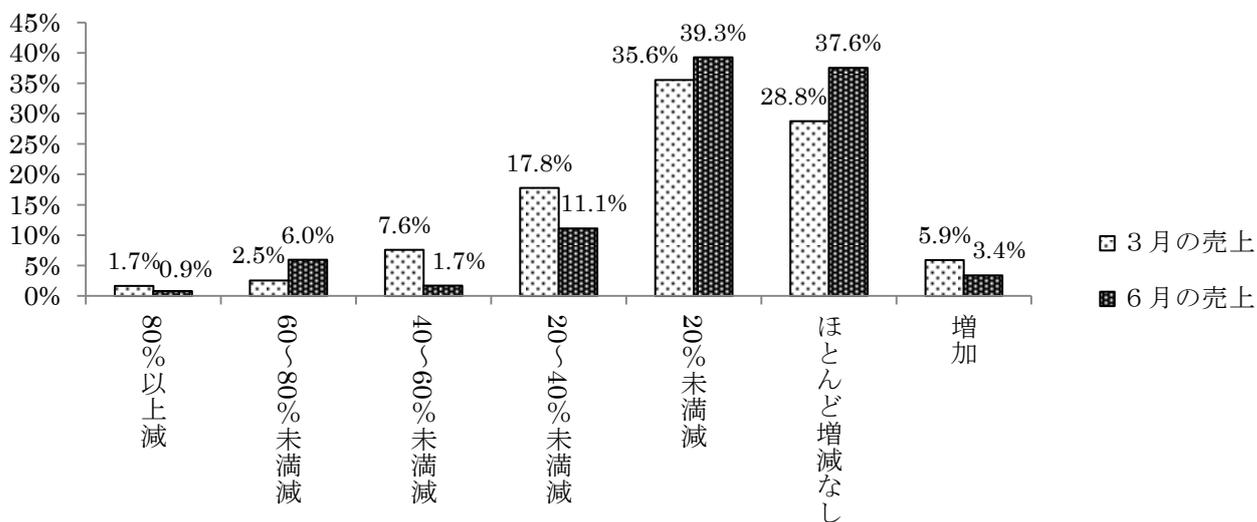
(5) 概況

- ・ 新型コロナウイルス感染症による今年6月の売上への影響について、「売上が減少」と回答した企業は59.0% (77社) で、前回調査 (R2年5月) より6.2ポイント減少したものの引き続き過半数を占めている。
- ・ 影響の内容としては、「売上 (来店者) が減少」が最も多く、次いで「商談の延期・停止」, 「営業 (稼働) 日数の減少」の順だった。
- ・ 最近の景況感が「悪い」「やや悪い」と回答した企業は78.6% (92社), 収益状況が「採算割れ」「収益悪化」と回答した企業は75.2% (88社) で、いずれも前回調査 (R2年5月) とほぼ変わらない。
- ・ 3か月前と比べた最近の操業状況は、「減少」と回答した企業が、前回調査 (R2年5月) より15.1ポイント減少の49.6% (58社) となり、一方で「変わらない」と回答した企業が10.8ポイント増加し43.6% (51社) となっている。
- ・ 現在, 取り組み中の経営改善策については、「諸経費の削減」「残業抑制」などの費用削減に関わる項目が上昇傾向にある。また「単価・価格値上」「新分野進出」「新商品の開発」など収益面でリスクの大きい経済活動の項目は減少傾向にある。
- ・ 今後の経営見通しについては、「悪化」と回答した企業が前回調査 (R2年5月) より26.0ポイント減少の31.3% (36社) となり、「今の状況が続く」と回答した企業が25.0ポイント増加の64.3% (74社) となっている。

2 新型コロナウイルス感染症による影響について

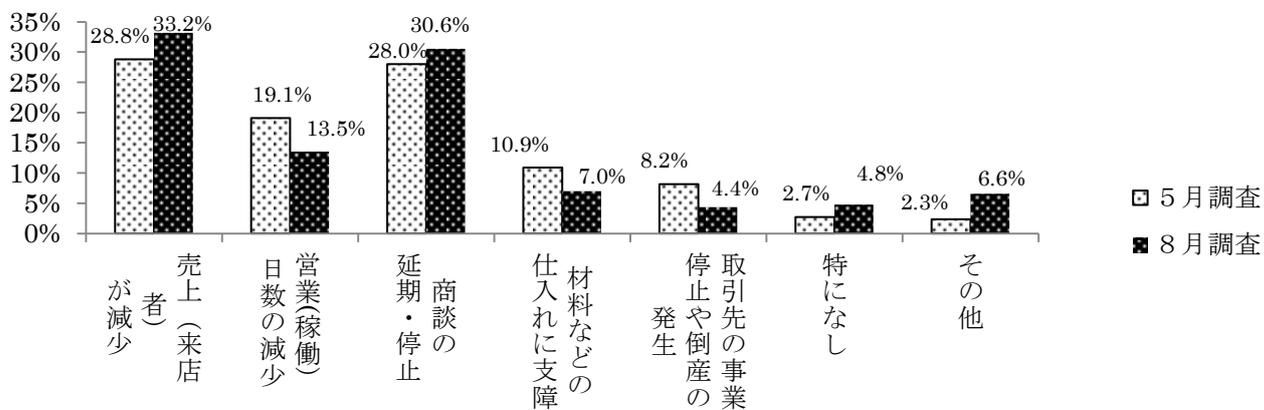
(1) 今年6月の売上の影響について

- ◆ 売上が減少と回答した企業は、全体の59.0%（前回調査65.2%）となった。
- ◆ 業種別に見ると、売上減少が8割以上となったのは、「木材・パルプ関連製造業」「情報通信・運輸業」であった。一方で、「建設業」「その他製造業」は「ほとんど増減なし」が5割以上となっている。



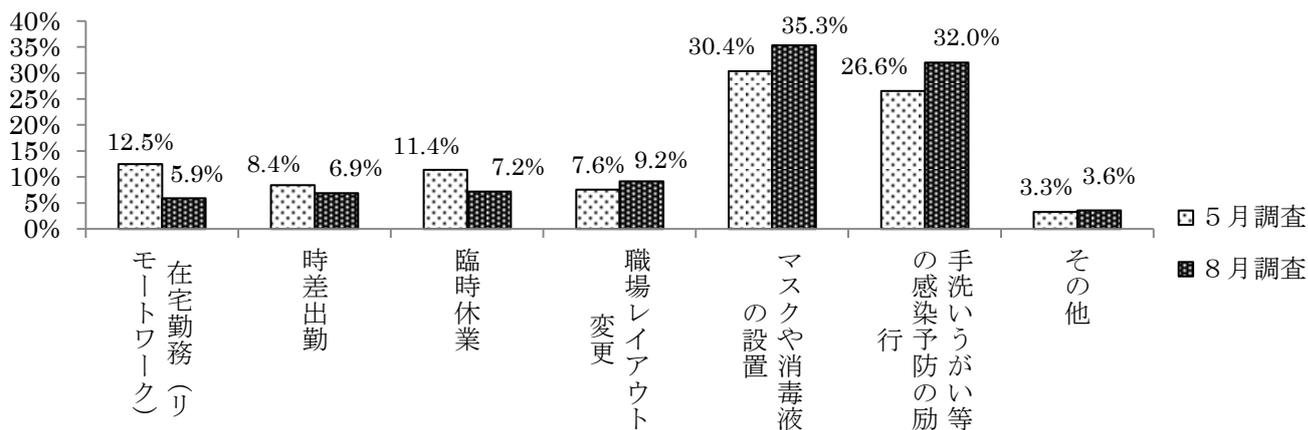
(2) 現在の影響の内容について

- ◆ 業種全体として、「売上（来店者）が減少」（33.2%）が最も多く、次いで「商談の延期・停止」（30.6%）、「営業（稼働）日数の減少」（13.5%）の順だった。



(3) 現在実施している感染拡大を防ぐための対策について

- ◆ 業種全体として、「マスクや消毒液の設置」（35.3%）が最も多く、次いで「手洗いうがい等の感染予防の励行」（32.0%）、「職場のレイアウト変更」（9.2%）の順だった。

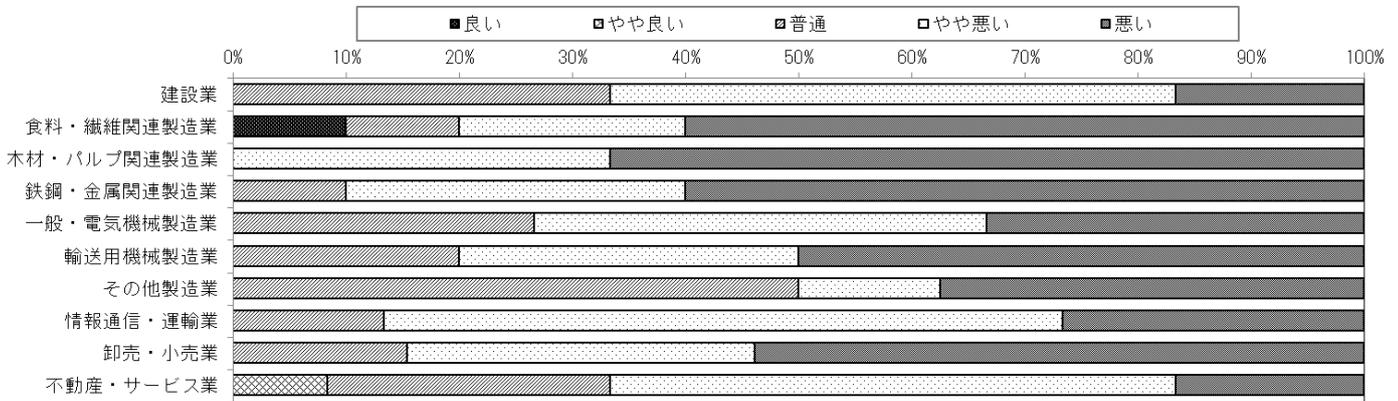
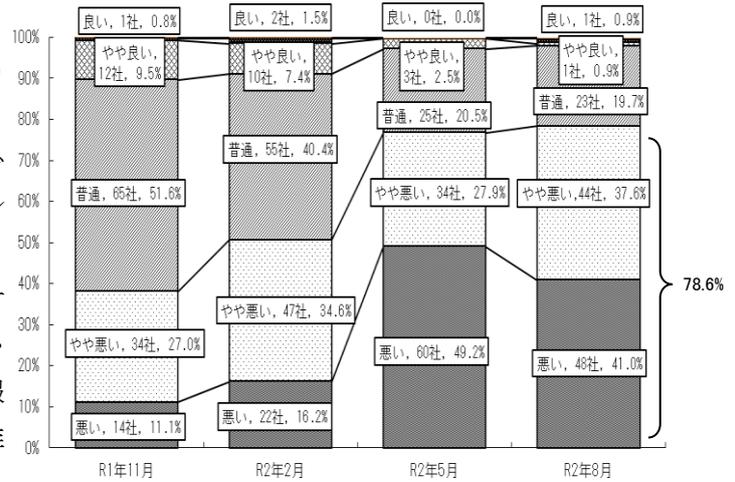


3 最近の経営環境に関する調査結果

(1) 最近の業況

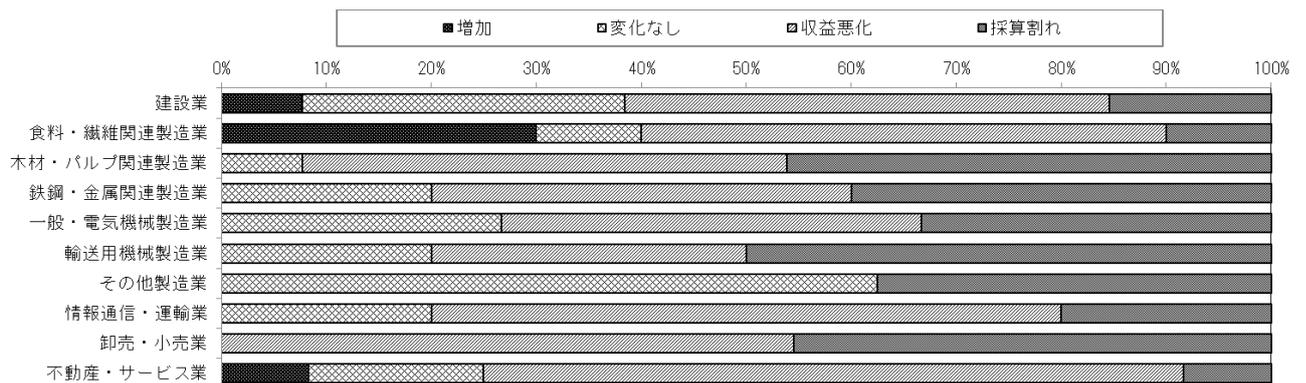
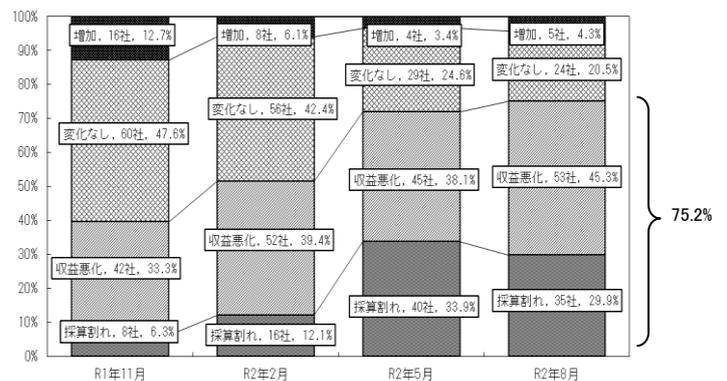
① 最近の景況感

- ◆ 「悪い」と回答した企業は 41.0% (48 社)
「やや悪い」と回答した企業は 37.6% (44 社) となっており、前回調査 (R2 年 5 月) と比べ、「悪い」と回答した企業は 8.2 ポイント減少し、「やや悪い」と回答した企業は 9.7 ポイント増加している。
- ◆ 業種別に見ると、「悪い」、「やや悪い」とする割合が、「木材・パルプ関連製造業」、「鉄鋼・金属関連製造業」、「輸送用機械製造業」、「情報通信・運輸業」、「卸売・小売業」、「食料・繊維関連製造業」で 8 割以上となっている。



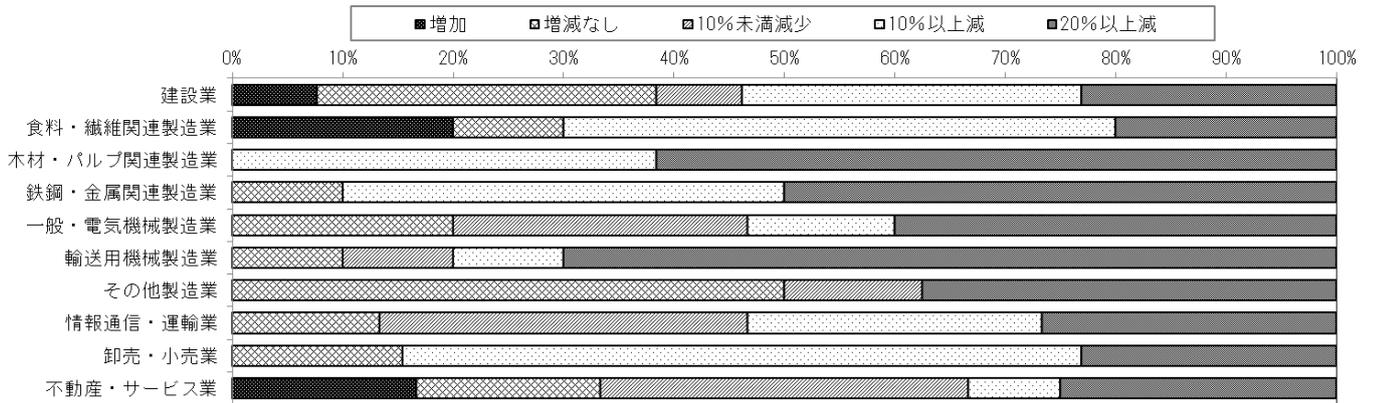
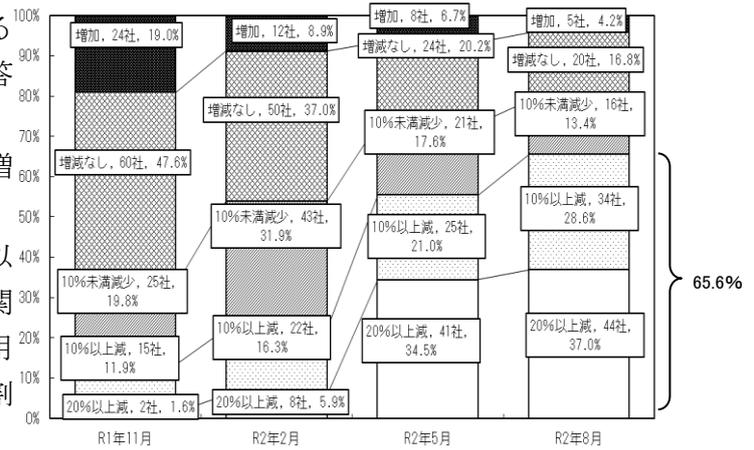
② 収益状況

- ◆ 「採算割れ」、「収益悪化」と回答した企業は、75.2% (88 社) と前回調査 (R2 年 5 月) より 3.2 ポイント増加している。
- ◆ 業種別に見ると、「採算割れ」、「収益悪化」と回答した割合が、「木材・パルプ関連製造業」、「一般・電気機械製造業」、「輸送用機械製造業」、「情報通信・運輸業」、「卸売・小売業」で 8 割以上と高くなっている。



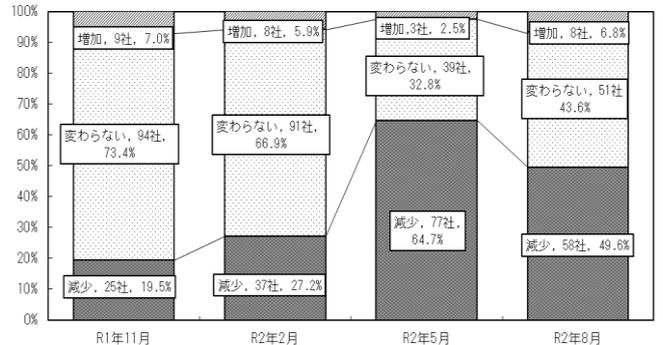
③ 売上高の変化

- ◆ 直近3ヶ月の売上高を前年同期と比較すると、「20%以上減少」、「10%以上減少」と回答した企業は、65.6%（78社）となっており、前回調査（R2年5月）より10.1ポイント増加している。
- ◆ 業種別に見ると、「20%以上減少」、「10%以上減少」と回答した企業は「木材・パルプ関連製造業」「鉄鋼・金属関連製造業」「輸送用機械製造業」、「卸売・小売業」において8割以上となっている。



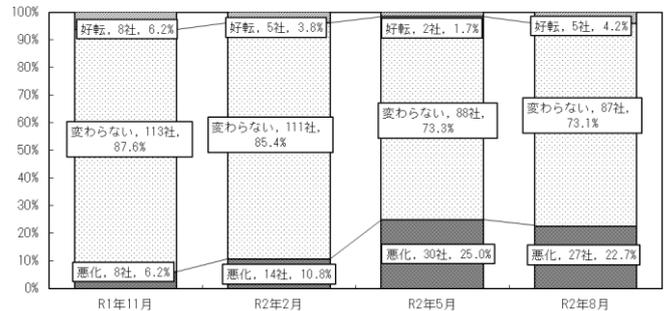
④ 最近の操業状況

- ◆ 3ヶ月前と比べた最近の操業状況は、「減少」と回答した企業が49.6%（58社）と前回調査（R2年5月）より15.1ポイント減少した一方、「変わらない」と回答した企業が43.6%（51社）と前回調査（R2年5月）より10.8ポイント増加した。



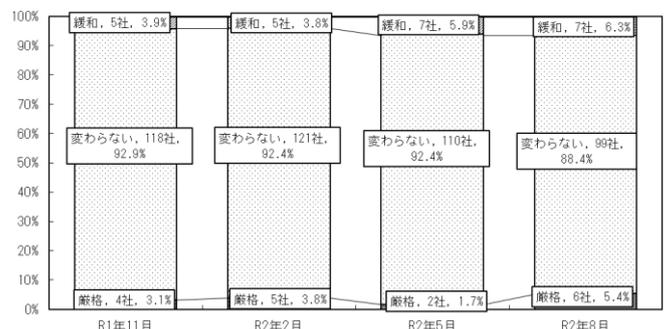
⑤ 最近の資金繰り

- ◆ 最近の資金繰りは「変わらない」と回答した企業が73.1%（87社）と最も多い。その他の回答内容についても前回調査（R2年5月）と大きな変動はない。



⑥ 民間金融機関の貸出し態度

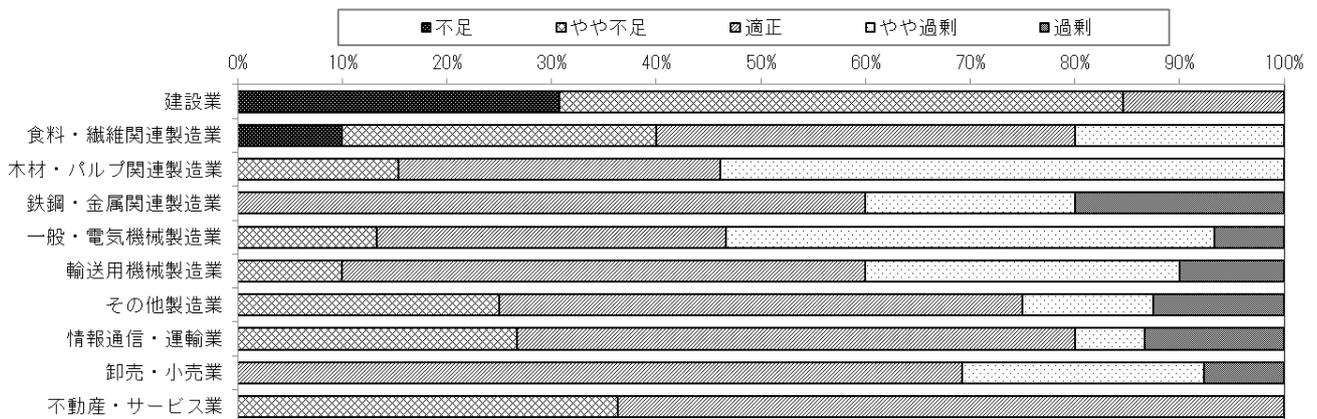
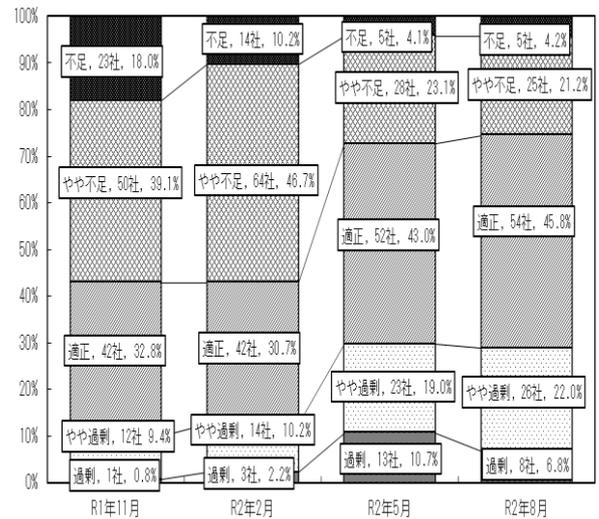
- ◆ 「変わらない」と回答した企業が88.4%（99社）と最も多い。前回調査（R2年5月）より、「厳格」と回答した企業数は3.7ポイント増加している。



⑦ 従業員の過不足感

◆ 前回調査（R2年5月）の回答内容と比較して、大きな変動はない。

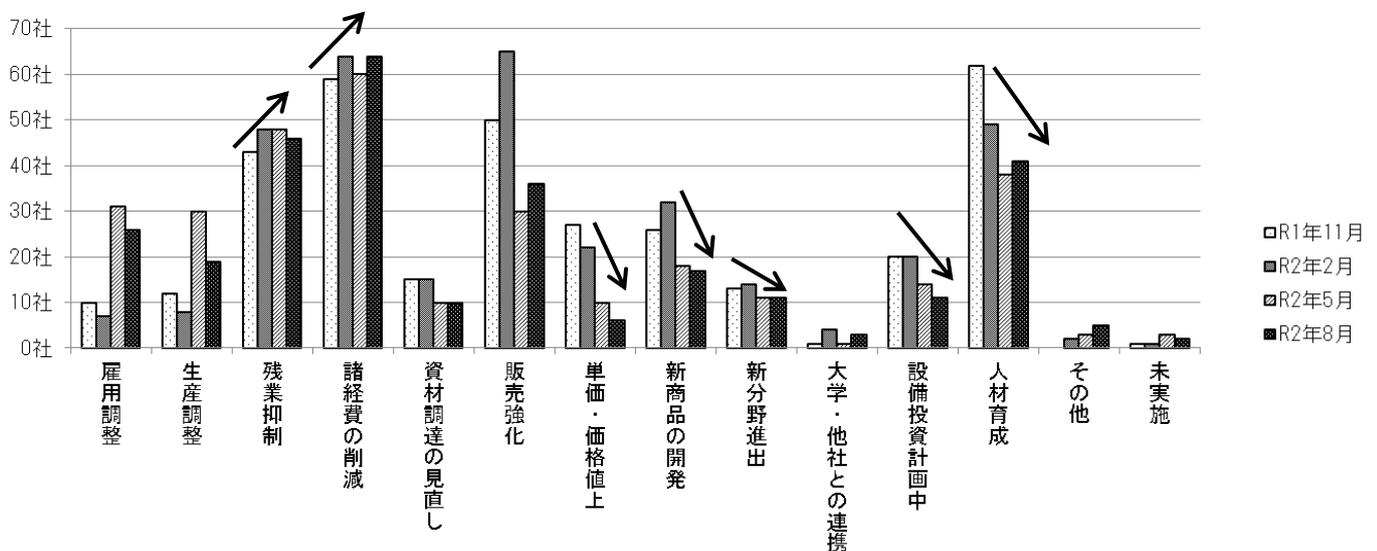
◆ 業種別に見ると、従業員が「不足」と回答している割合が、「建設業」、「食料・繊維関連製造業」のみ回答がある。一方で、「過剰」、「やや過剰」と回答している割合が、「木材・パルプ関連製造業」「一般・電気機械製造業」において5割以上となっている。



(2) 経営改善策

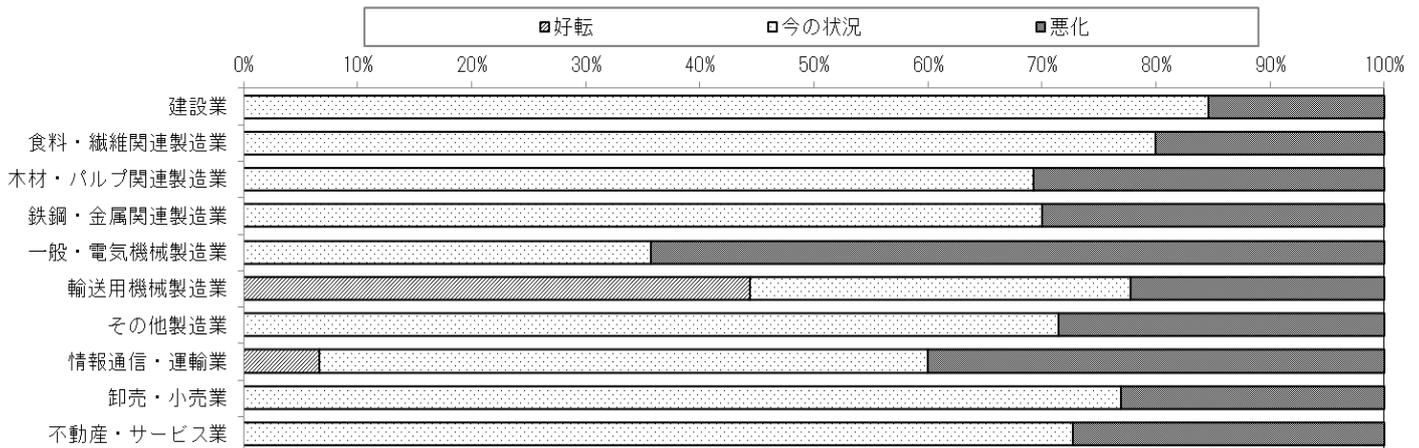
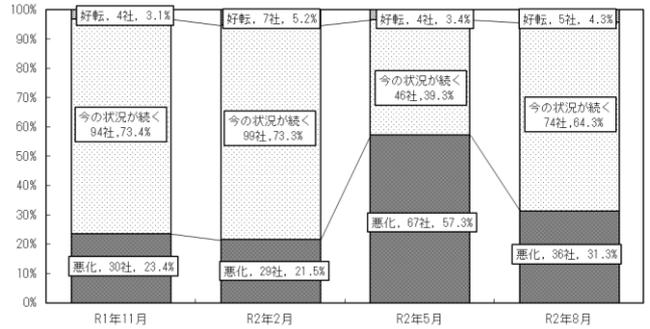
◆ 過去4回の調査結果の傾向として、「設備投資計画中」「人材育成」と回答した企業数は減少傾向にあり、「諸経費の削減」「残業抑制」などの費用削減に関する項目が上昇傾向にある。

また「単価・価格値上」「新分野進出」「新商品の開発」など収益面でリスクの大きい経済活動の項目は減少傾向にある。



(3) 今後の経営見通し

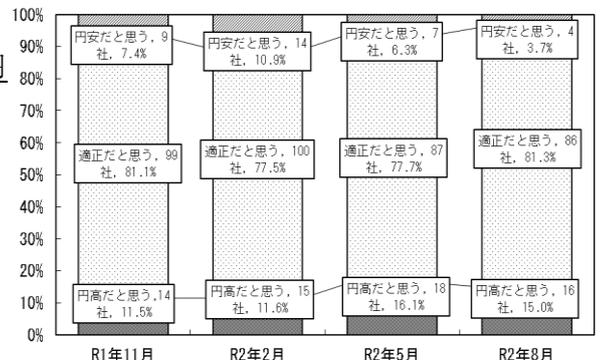
- ◆ 今後の経営見通しについては、「今の状況が続く」と回答した企業数は64.3%（74社）と25.0ポイント増加し、「悪化」が31.3%（36社）と前回調査（R2年5月）と比べ、26.0ポイント減少した。
- ◆ 「悪化」と回答した企業は「一般・電気機械製造業」が64.3%と高い。「好転」と回答した企業は「輸送用機械製造業」が44.4%と高い。



4 円相場の認識に関する調査

◎調査時点直近（8月3日）の為替レート1ドル105.9円

- ◆ 「適正だと思う」と回答した企業は、81.3%（86社）となっており、前回調査（R2年5月）より3.6ポイント増加している。
- ◆ 業種別に見ると、「その他製造業」、「情報通信・運輸業」、「木材・パルプ関連製造業」で「適正」だと認識している企業の割合が高い。



107.9円/ドル 108.6円/ドル 106.9円/ドル 105.9円/ドル

